



神崎市では、11月1日～7日を学校フリー参観週間に設定しています。特に行事等は予定していませんが、参観においでの際は事務室までお声かけください。

次の行動のための返事

今週は秋の図書館祭り
「もみじ祭り週間」です！！

一生に一度しかない6年生の修学旅行を何としても実現したいとの思いが叶い、先週実施することができました。また、1～5年生の修学旅行につきましても参加同意書をいただくことになりましたが、保護者の皆様のご理解とご協力により全員参加となり、子ども達は大満足の旅行となったようです。これまで当たり前のようやってきた修学旅行がこれほど気を遣うものになったことに戸惑いを感じるころもありますが、これからはウィズコロナの時代ととらえ、互いを思いやりながら行動するという規範意識の醸成に力を注がねばと思った次第です。

さて、昨年度の6年生も見えてとても気持ちが良い学年集団でしたが、今年もまたさすが西郷小6年生と思う場面が数多くありました。その中で特に感心したことを紹介します。それは、「行動に結び付く返事」です。

6年生は、話を聞かるときに、わかったことや納得したことがあると頷く子ども達がたくさんいます。それだけでなく、「はい！」と歯切れの良い、ちゃんと聞いています、わかっていますという気持ちがかもった返事をする子ども達は何人もいるのです。「はい」という返事には、心の中ではそうではない場合や取りあえず言うておくという場合もありますが、6年生の返事は行動につながっているのです。再度の指示や繰り返しの説明はほとんどなく、一度言われたことを皆が聞き、それに基づいて動くのです。ですから、指示の後が静かなのです。6年生だからそのレベルは当たり前と思われるかもしれませんが、それは違います。自分も担任時を思い出して反省しきりでしたが、このような行動はそう簡単には身につけません。常時、聞いてすぐに行動することをやっていないと、修学旅行という少し気が緩む場で発揮することなど到底できません。

「今自分は何をすべきか」を考え行動している、いわゆる自律ができているからこそ、集団行動もできるのでしょう。同行のカメラマンの方が、「数えきれないほど引率しましたが、トップレベルですよ」と、褒められていましたが、本当にそう思われての言葉だと感じました。

出発前の言葉どおり、佐賀県代表として落ち着きのある素晴らしい姿だったと胸を張って言えます！！



同意書提出ご協力お礼

今回の旅行のために参加同意書を願いましたところ、皆様にご提出をいただいたおかげで、無事に旅行に行くことが出来ました。遅くなりましたがお礼申し上げます。

いつもより観光客は少なく、やはり外出を控えている状況は続いていることを感じました。旅行後、体調不良等ありましたらすぐに学校に連絡くださいますようお願いいたします。

どの筆箱にも透明のものさしがありました

1年生の算数では点をつないでいろいろな形を描こうという学習がなされていました。その際、ものさしでつなぐということをされていたのですが、どの子も手には目盛りが見やすく、直線型の透明物差しが握られていたのです！先日の評議員会でも、学習に適した道具をもたせることは、将来的にも良い学習習慣作りにつながるのご意見をいただいたのですが、1年生の整えられた状況を見て、学習に集中しやすいことを実感しました。

「保護者の方のおかげですね」と、学校全体の取組に協力してくださる姿に、担任と共に嬉しさを感じた出来事でした。

